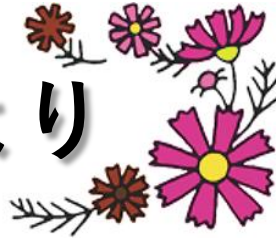




小佐野保育園

10月ほけんだより

R6・10・1 発行



気持ち良い秋晴れの下、子どもたちはのびのびと体を動かしています。しっかり食べて、たくさん遊んで、たっぷり眠る。規則正しい生活リズムのなかで、寒さに向かう体力をつけていきましょう。

予防接種は順調に進んでいますか？

お子さんの定期接種だけでも種類が多く、おうちの方は「予防接種に通うのも大変だ」と感じることもあると思います。一度に何本も接種される姿を見る時にはかわいそうになりますね。

しかし、予防接種を受けることで、お子さんが病気にかかることを防ぎ、重症化や重い後遺症を予防できます。一人ひとりが予防接種を受けていれば、集団感染のリスクも下げることができるのです。

定期接種は強制ですか？

任意接種はもちろん、定期接種も強制ではありません。強制ではありませんが、定期接種は集団予防と特に重篤な病気の予防に重点を置いて法律で接種が勧められています。無料で受けられますが、定められた期間を逃すと接種料金は自己負担になります。

一例ですが、四種混合ワクチンの自己負担額は1回14,000円ほど（医療機関によって多少異なる）で高額です。だいぶ先のお話ですが、将来お子さんが医療系や教育系の学校へ進学する場合、必ずチェックが入ります。子どもの頃にどのような予防接種を受けたか、進学先によっては抗体検査の結果（ワクチンによって抗体価が上がっているかどうか）の提出を求められることもあります。お子さんの将来のためにも定期接種は忘れずに受けましょう。

インフルエンザ予防接種の費用助成について

釜石市では、令和6年10月1日から令和7年1月31日まで、インフルエンザ予防接種を受けるお子さんに費用を助成します。対象は釜石市に住所がある生後6カ月から高校3年生相当のお子さん(平成19年4月1日生まれまで)です。助成金額は、接種1回あたり2000円で、13歳未満のお子さんが2回接種を受けた場合は計4000円の助成になります。

***ワクチンの在庫状況によっては、令和7年1月31日より早く接種を終了する医療機関もありますのでご注意ください。**

*予約が必要な医療機関もありますので、あらかじめ電話で確認することをお勧めします。

インフルエンザ予防接種が受けられる医療機関（年齢制限なし）

【釜石市】県立釜石病院・国立病院機構釜石病院・釜石ファミリークリニック・神林医院・小笠原内科クリニック・小泉医院・平野内科医院・庄子医院・堀耳鼻咽喉科眼科医院・釜石しょうけいクリニック

【大槌町】植田医院・道又内科小児科医院・藤井小児科内科クリニック・大槌おおのクリニック・ふじまる内科医院

お知らせ掲示板

- ◎年長児クラスのみなさんへ 麻疹風疹の予防接種はお済みですか？余裕をもって就学前に接種を済ませておきましょう。
- ◎内科健診・歯科健診は11月の予定です。日程が決まり次第お知らせいたします。

涼しくなってきましたが、外で元気に遊んでいると、頭までびっしょり汗をかいているお子さんが見られます。汗拭きタオルを持たせてくださいね。

